



小中学生の太鼓チーム  
がサムルノリを披露

県内外から47団体1,300人が参加して和太鼓の競演を披露する第16回「成田太鼓祭」が4月10・11日に開催されました。新勝寺本堂前では、出演者400人が一斉に太鼓を打つ千願華太鼓が、参道では太鼓パレードなどさまざまなイベントが行われました。また、成田市の友好都市・韓国井邑市の太鼓チームも参加し、サムルノリ(韓国伝統音楽)を披露するなど太鼓祭に花を添えました。

市制施行50周年記念行事 成田太鼓祭  
**47チームが  
華やかに威勢よく**

迫力ある音色が響きわたる  
(本堂前の千願華太鼓)



## 保健福祉館がグランドオープン 保健・医療・福祉の 中核施設に

保健福祉館の敷地内に急病診療所が完成し、3月25日には関係者約100人を招いてグランドオープン記念式典が行われました。

本館と簡易マザーズホームに加え、急病診療所ができたことにより、保健・医療・福祉の中核施設として、ますます期待されます。



あいさつする  
小林市長

夜間の急病に  
対応する急病  
診療所



## 赤坂公園ガイドマップ 栄養講座の参加者が 健康づくりの視点から作成



ベンチを使って  
ストレッチング

赤坂公園をもっと活用してもらおうと、昨年度開催された「中高年のためのクッキング栄養講座」の参加者が、赤坂公園ガイドマップを作成しました。

このマップは健康づくりの視点が多数盛り込まれ、「遊べるところ」、「ビューポイント」のほか、ストレッチングに最適な「運動できる場所」、また、すべりやすいなどといった「気をつけたい場所」なども紹介されています。このマップは保健福祉館で配布していますので、どうぞご活用ください。

## 成田市政施行50周年記念事業「成田山車祭り」 16台の山車や屋台が 勇壮華麗に巡行

市制施行50周年の気運を盛り上げようと、市民のみなさんの発案による山車祭りが4月18日開催されました。市役所の駐車場には市内各地に現存する山車や屋台が集合。今回は、毎年成田祇園祭を盛り上げる10台のほか、寺台、並木町、台方・下方、宗吾、飯田町、ニュータウンのものを合わせた16台の山車と屋台が参道を練り歩き、総引きを披露しました。緊張の面持ちの中、威勢のよい掛け声とともに坂を駆け上がると、参道の見物客からは大きな歓声と拍手が沸き起こりました。



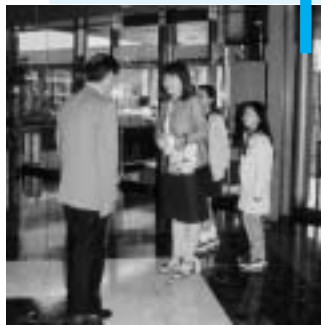
大勢の観客が見守る中、市役所を出発する花崎町の山車



仲町の急坂を駆け上がる台方・下方の山車

## フロアマネージャー制度 明るいあいさつと、 丁寧な案内を

市の幹部職員が庁舎1階の玄関ロビーに立ち、訪れた市民に接客サービスするフロアマネージャー制度の導入が、4月5日から始まりました。1日2人、交代制で市幹部職員が窓口の最前線に立ち、丁寧な案内で、分かりやすい市役所をモットーに市民サービスを図っています。



市民を案内する  
フロアマネージャー

成田市にガス燈寄贈

## 柔らかいガスの明かりが 足元を照らす



成田市が誕生して50年目の3月31日に、千葉ガス(株)よりガス燈5基が寄贈され、点灯式が行われました。

小林市長と吉田千葉ガス社長により、点灯ボタンが押されると、柔らかいガスの明かりが周辺を照らしました。

市役所前で点灯式

市川海老蔵襲名披露お練り行列  
25,000人のファンで参道が埋まる

5月の歌舞伎座公演で十一代目市川海老蔵を襲名する市川新之助さんが、4月4日、成田山新勝寺で襲名披露の「お練り」を行いました。海老蔵号で京成成田駅に到着した新之助さんは、霧雨の中、手古舞の少女の先導で参道入口を出発。紙吹雪が舞い、沿道のひいき筋からは「成田屋!」「待ってました!」の掛け声が飛び交い、この日ばかりはとても華やいだ1日となりました。

歓迎ムード一色に包まれた参道(薬師堂前)

